

2026年2月19日(木)午前9:00からCRTスタジオで収録

学年末試験・入学試験が終了してから、新学年が始まるまでの時期
2月20日すぎから4月GWころまでの「勉強の仕方」を考える

開倫塾
塾長 林明夫

1. 学年末試験・入学試験終了直後から、新学年の教科書が配られるまでの1カ月余りの過ごし方

- (1)一番よいのは、現在の学年や現在の学校の勉強の中で、「やり残した教科」や「各教科の中でやり残した勉強」を、集中的に「やり直すこと」です
(2)つまり、不得意教科や不得意分野を集中的に勉強し直すこと。よくわかっているけれども、極めて興味・関心があり、もっと深く勉強したいと教科や分野があればどんどん勉強する



*「音楽」ならば、その学年で学んだ曲を全部自分ができる楽器で演奏してみる。好きな曲だけでいいから、一番から三番・四番・最後まで歌詞を覚えるようにする

- (4)学年末試験で試験のなかった教科は、学年末試験を受けるつもりで教科書を1年分しっかり勉強し直す

〈例〉「保健体育」の学年末試験が行われない学校では、しっかり教科書を勉強し、スミからスミまで理解し「音読練習」「書き取り練習」をして、しっかり「定着させる(身につける)」



○その学年やその学校で「学んだことを自分のことばで言える(表現・説明できる)までにする」。これを学年末試験・入学試験直後から新しい学年や新しい学校の教科書が配られるまでの勉強の基本とする

2. 大学進学のための入学試験が終了し、進学する大学が決まった高校3年生以上の方々は、大学等の教科書が配られ、手に入るまで、どうしたらよいか

- (1)英語が苦手なら、英語だけでも高校の総復習をする
(2)ワード、エクセルの勉強をし直す

①スマホの使い方を基礎から学び直す

②「ズーム」の使い方、「パワポ」の作り方を学び直す

○学部や分野によって「ノートパソコン」の使用機種が指定されます



- (3)第2外国語の入門書を買って、「基本的な文法事項」と「基本的なことば(語彙)」を身につけておく、100~200ページくらいの簡単な本でよいから何回も読み、大方マスターしておく

○NHKの語学ラジオ番組がおすすめです。前月の中旬にテキストが販売されますので、購入を



3. 学年の教科書が配布された後はどうするか

- (1) 得意科目や気に入った教科だけでもいいから、どんどん予習する
- (2) できれば「サブノート」をつくり、これから学ぶ「学習項目」や「大切な語句」と、その「定義」だけでも書き抜きながら、GWが終わるころまでに、1年分読み終える
- (3) 英語と国語は教科書の意味調べをしながら読む
 - ① 「意味調べノート」をつくる
 - ② 「語句」「発音記号(国語はふりがな)」「意味」を書き写す
 - ③ 「意味調べ」が終わったら音読練習をする
- (4) 数学は教科書に出ている問題をノートに書き写し全部解いてみる。
解き方がわからない計算や問題は、参考書などをみて、似たような問題を探し、解いてみる



4. (1) 「何がわからないかをはっきりさせて授業に臨む」ことを「予習」の目的としてください
- (2) GWが終るまでに、1教科でも多く、予習をしてから授業に臨んでください
- (3) 「自分のことばで言える(表現・説明できる)」ことを目指してください

